

<実験の内容>

実験1：テーマ「光合成に使用している光の色は？」

簡易分光器を作成し、分光器で蛍光灯の光、太陽光にはいろいろな色の光が混ざっていることを確認しました。

その後、青じそと赤じその溶液に懐中電灯の光とブラックライトを当て、何色の光を吸収しているのか、または何色の光は吸収しないのかを目で見て確かめました。



分光器でいろいろな光を観察



赤じその溶液を吸収する光の色は？



学生が実験をサポート

実験2：テーマ「光合成に必要な物質を取り出してみよう。」

カラムクロマトグラフィーを使って、スピルリナと赤じその溶液を抽出し、溶液に何色の色素が含まれているのか実験しました。

回収した溶液にブラックライトを当て観察し、すべてに共通する色素（クロロフィル）があること、赤色の葉にも緑色の色素があることを学びました。



カラムを使って色素を回収



回収された色素



ブラックライトを当てて観察

●●実験終了後●●

参加者から自由に質問を受けたりして、交流を図りました。質問は、大学での授業や研究のこと、挿し木や接ぎ木の不思議、ダークマターについて、モスキート音についてなど幅広い分野に及びました。